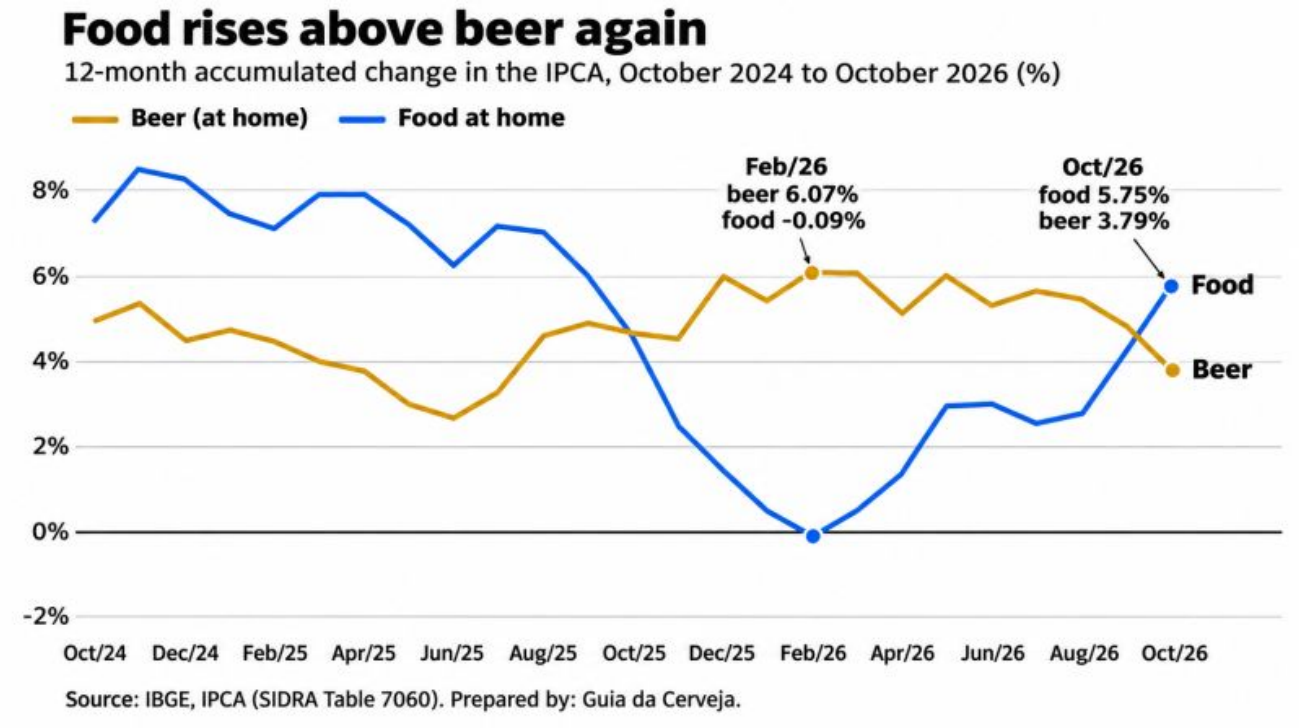
ブラジルの家庭向けビール価格、10月に0.24%下落 同月の下落は2018年以来初

バーやレストランのビールは0.11%上昇。家庭向けビールの12カ月上昇率は総合インフレ率を下回った

2026年11月17日（火）



ブラジルでは、家庭で飲むために購入されたビールの価格が10月に前月比0.24%下落した一方、バーやレストランで販売されるビールは0.11%上昇した。Guia da Cervejaが11月16日月曜日に掲載した記事が、ブラジル地理統計院（IBGE）のデータを引用して伝えた。同ページには「11月14日更新」との注記もあり、掲載日の記載に食い違いが生じている。

この数値は、ビール購入の主な2つのチャネルで価格の動きが分かれたことを示している。家庭向けでは10月に月次で下落した一方、家庭外で飲むビールは小幅ながら上昇を続けた。両者の月次変動率の差は0.35ポイントだった。

記事によると、10月までの12カ月間で、家庭向けビールの価格は3.79%上昇し、家庭外で飲むビールは4.04%上昇した。これらは価格指数の変動率であり、小売店の棚やメニューに表示される平均価格ではない。また、出典は1リットル当たりのレアル建て価格を公表していない。

家庭向けビールの10月の数値は、数カ月にわたって続いてきた上昇ペースの鈍化をさらに示すものとなった。Guia da CervejaはIBGEのデータを引用し、家庭向けビールの12カ月上昇率は8月が5.46%、9月が4.82%、10月が3.79%だったと伝えた。8月から9月にかけて0.64ポイント、9月から10月にかけて1.03ポイント鈍化した。

同記事によると、家庭向けビール価格が10月に下落したのは2018年以来初めてだった。Guia da CervejaがIBGEの時系列データを分析したところ、2019年から2025年まで、10月には毎年上昇していた。

ビール価格の動きは、食品価格が異なる動きを示す全般的なインフレ環境の中で見られた。Guia da Cervejaによると、家庭で消費される食品は10月に1.31%上昇し、12カ月では5.75%上昇した。その結果、同記事によれば、家庭向けビールのインフレ率が食品を初めて下回ったのは2025年9月以来となった。同年のそれ以前は逆の関係にあり、ビールの12カ月上昇率が食品を上回っていた。

同記事は、ビール価格をブラジルの総合消費者物価指数とも比較した。ブラジルの公式な総合消費者物価指数であるIPCAは、10月に0.14%、12カ月で4.63%上昇したという。この指標で見ると、家庭向けビールの3.79%の上昇率は総合インフレ率を下回る。バーやレストランで販売されるビールの10月の上昇率も、家庭外で消費される食品を下回った。同記事によると、後者は同月に0.36%上昇した。

Guia da Cervejaが引用した地域別データによると、ブラジル国内の価格変動は一様ではなかった。同誌が家庭向けビールの算出系列があるとした15の州都・都市圏のうち、10月に価格が上昇したのは8地域、下落したのは7地域だった。記事によると、リオブランコには同品目の系列がなかった。

同誌によると、家庭向けビール価格の月次上昇率が最も高かったのはブラジリアの1.31%で、ゴイアニアが0.93%、ポルトアレグレが0.86%と続いた。下落幅が最大だったのはリオデジャネイロで2.55%、次いでベレンの1.55%、ベロオリゾンテの0.88%だった。

12カ月で見ると、記事が引用した地域別系列で上昇率が最も高かったのはカンポグランデの7.58%で、ベレンが7.47%、ゴイアニアが7.39%と続いた。サルバドールでは家庭向けビールの価格が前年を0.28%下回り、ベロオリゾンテでは0.03%下回った。全国的な上昇ペースの鈍化が市場ごとに異なっていたことがうかがえる。

Guia da Cervejaは、数値の出典をIBGEの統計システムSidraにある表7060としている。記事は二次資料であり、確認時点では同表を直接参照できなかった。そのため、データの出所を検証するうえで、同誌による出典の明示が重要となる。

記事は、こちらもIBGEを出典とする飲料の工業生産に関する別の数値も掲載した。アルコール飲料の生産量は9月に前年同月比4.4%増加したが、2025年9月に減少した後の低い比較対象を背景とする伸びだと指摘した。これらの生産データは10月の消費者物価とは別の指標であり、それだけで小売需要や消費者の購買行動を示すものではない。

10月の数値から分かるのは、ブラジルのビール価格が購入場所によって異なる動きをしたことだ。家庭向けビールは月次で下落し、12カ月の上昇率も鈍化した一方、バーやレストランのビールは小幅に上昇した。公表データから販売数量や消費者の消費量、企業の利益率について結論を導くことはできず、レアル建ての平均価格も示されていない。